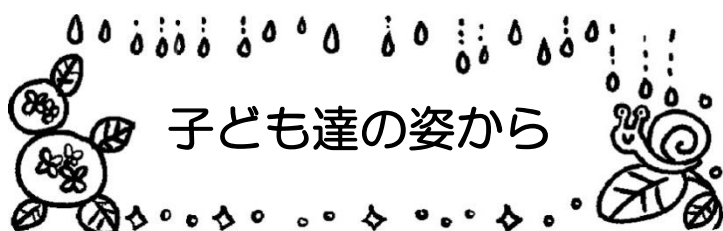


鈴鹿市立国府幼稚園 No.2
令和5年6月6日（火）

じめじめとした天気が続くようになりました。もうすぐ梅雨が始まりますね。5月は咳や鼻水の多かった子ども達ですが、元気を取り戻してきましたね。季節の変わり目や環境の変化は子ども達にとって、やはり大きいものなのだなと実感しました。引き続き体調管理にも気を付けていきたいですね。



友達が幼稚園に来ると「〇〇くんが来たよ！」と教えてくれたり、私がその子を迎えに行くと同じようについて来て「〇〇くん、おはよ〜！」と声をかけたり、早退する子に「バイバイ！」「明日も遊ぼうね〜！」と見送ったりする姿が見られるようになってきました。迎えてもらったり、見送ってもらったりする子も嬉しそうな表情をしています。まだ友達の名前は覚えていなくても、「今日はあの子と遊んだ！」と一緒に遊んだ意識も出てきました。また、友達がしていることと同じことをしたい気持ちも出てきましたよ。だからこそ、友達が持っているおもちゃが欲しくなって「貸して」の言葉より先に手が伸びてしまうこともあります。そんな時、まずは「一緒によかったんだね」「面白そうだからやってみたいと思ったんだよね」「急に持っていかれたら嫌だったね」と互いの気持ちを受け止め、「そういうときは貸してっていうといいよ」や「使いたいんだって、どうする？」と具体的な方法などを知らせています。

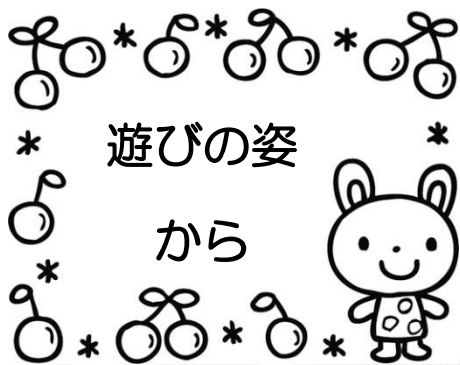


友達がケガをしたら一大事！！クラスの子みんなに「〇〇くんが大変だ」と知らせていました。それを聞いた子たちも「大丈夫？」、消毒をしてもらう様子を見て「頑張れ！」と応援し、自分のことのように顔を歪めながら見守る姿も



ダンゴムシの観察ケースの中の砂が乾いていて、霧吹きで湿らせているところ。自分達で「つぎ、かーわって！」と交代でしていました。





積み木を積んで遊んでいたら、偶然にも「トンネルみた〜い！」と子ども達。「先生は大きいから入れないよ〜」と言われながらもくぐってみました。案の定、すっぽりと嵌まり…
みんなが「よいしょ！よいしょ！」と引っ張ってくれました。おんなじ言葉を使うのも楽しい！

「1本橋を渡っているんだ〜！」と嬉しそうに何度も何度も繰り返し楽しむ姿。

「ダンゴムシここにいるのか〜」と壁に向かって地面にいるダンゴムシを探しています。花壇の壁にもいるのですが、そこにはなかなか気づきません…



一緒に絵本を見るのも心地よい存在！指を指し合い、顔を見合わせながら同じ時間を過ごしています。



交通安全教室

交通安全教室に参加しました。警察の方や指導員の方の話をしっかりと聞こうとする姿にびっくり。腹話術の『ケンちゃん』や忍者の修行（道の歩き方）、『♪おまわりさんになって』（交通ルールの歌）など盛りだくさんな内容でした。指導員の方から「〇〇って知ってる？」などと聞かれると「知ってる！（本当は知らないことでも…）」と元氣よく答える姿に「活があっていいね！」とほめていただきました。なにかアクションを起こすという姿、確かに素敵だなと思いました。



任務完了！！と
敬礼ポーズをして報告しています！

忍者たちには、道路を歩くとき

- 飛び出さない
- よく見て渡る
- 信号を守る
- 手をつなぐ と教えてもらいました。

一人ひとりが意識をもつことは大切ですが、3歳児の子たちにとっては『手をつなぐ』ということが今は大切だなと思いました。自分で歩ける！といっても周りまではまだ見切れません。大人が責任をもって見なければですね。





子→「あ！牛乳トラックが来た！」
 教→「ほんとだね！ありがとうございます！」
 子→「ありがとうございます！」
 ＊運転手さんにっこり＊
 子→「バイバーイ！」
 ＊運転手さんもバイバイ＊
 子→「バイバイしてくれた！」

『ありがとう』が自然に言えたり、表現できたりすること、素敵ですね。毎日、当たり前のように来てくださる方にこそ感謝の気持ちを忘れずに伝えたいですね。園に携わってくださる方々は、本当に温かい方々ばかりです。子ども達も安心してかかっています。



幼稚園のすぐ近くにある『浦田内科』さんより、使い捨てのエプロンと帽子をたくさんいただきました！そのエプロンと帽子を少しリメイクして…スパゲッティ屋さんに変身！！クレパスで麺を描き、上から絵の具のソースを手で塗り広げました！

養護のめぐみ先生から、うがいの仕方を教えてもらいました。『フグの口』→『タコの口』と順番にするよ！とお水なしで口の動きを練習後、実際にやってみました。これから毎日、給食の前後に取り入れていきます。また、ご家庭でもやってみてくださいね！

